

目標達成計画

作成日：平成 28年 3月 15日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	昨年度、家族との懇談会は一度開催しただけで継続的に実施できていない。ご家族が意見・不満・苦情を職員や外部者に安心して表せる機会が少ない。声を引き出すための工夫が必要。	個々の利用者の家族等の立場に立ち、苦情を言い難いことを理解し、意見を聴く努力や場面作りをしていく。	1、家族と懇談会4月、10月実施 2、家族へアンケートを実施 3、運営推進委員を2名のご家族へお願いする。 (現状は1名代表者として) 4、来所時、職員も一緒に交流し感想等うかがう機会作る。	7ヶ月
2	23	利用者一人ひとりの「その人を知る」為のセンター方式でアセスメントを実施しているが、定期的に継続できていない。追記しながら利用者の思いや情報の共有ができるよう検討が必要。	「認知症だから聞くのは無理」と決めつけることなく、職員全員が一人ひとりの思いや意向を把握しようと努力する。把握が困難であっても本人の視点に立ってご家族も交え検討していく。	1、状況に応じセンター方式シート記入をする 2、定期的に追記記入を実施 3、情報が共有できるようにファイルを作成 ご家族からも記入していただく	12ヶ月
3	24	入所前の生活歴や馴染みの暮らし等の把握に努めているが追記記入はできていない。共有シートを全職員で共有できていない。	職員が本人や家族となじみの関係を築きながら小さな事柄でも情報を伝えてもらい馴染みの暮らしが継続できるよう努めていく。	上記 取組内容と同じ	12ヶ月
4	33	施設としてのガイドラインは作成しご家族へは説明し理解は得ているが、医療連携体制、緊急事態に対し職員の意向や思いを共有化できていない。	家族、事業所、地域の関係者と連携し利用者にとってより良い重度化・終末期の支援が実施できるように施設で検討する。	1、重度化に向けた勉強会を計画する 2、家族とも懇談会で検討する。	6ヶ月
5					ヶ月